ELECOM

TV用Bluetooth送信機付属
Bluetoothワイヤレスヘッドフォン

取扱説明書

Vo.1

LBT–OH04TVシリーズ

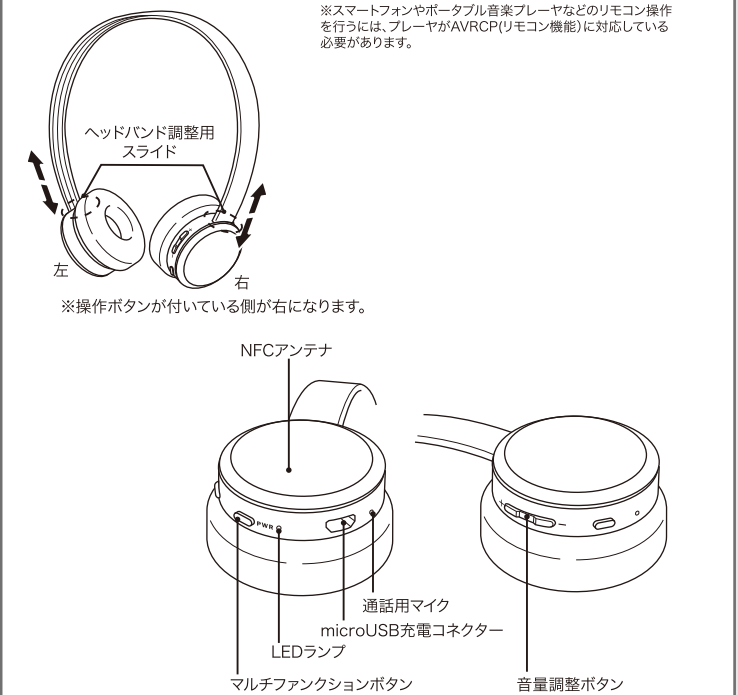
この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、TV用Bluetooth送信機を付属のBluetoothのヘッドフォンの使用方法や安全に取扱をいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解をいただいた上で本製品をお使いください。また本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

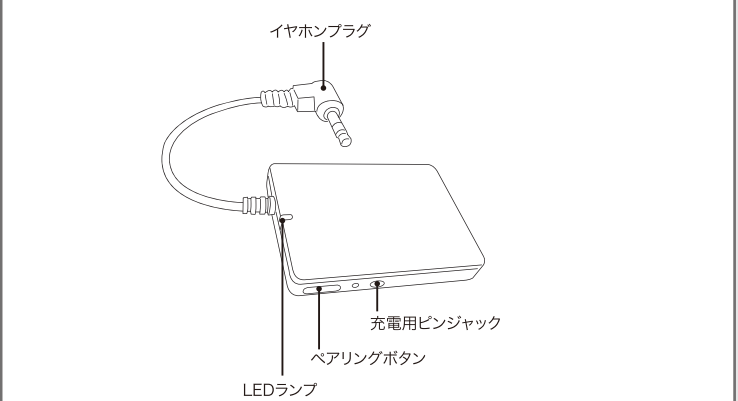
各部の名称とはたらき

●ワイヤレスヘッドホン

マルチファンクションボタン	電源のオン/オフ、ペアリングを行うボタンです。 スマートフォンとの接続なら、プレーヤーの再生/一時停止ができます。付属の送信機と接続の場合はミュートになります。
音量調整ボタン	音量を大きくするときは+を押し、小さくするときはーを押します。 スマートフォンやポータブル音楽プレーヤーと接続なら、曲送り、曲戻しの操作が可能です※
LEDランプ	ヘッドホンの状態を表示をする赤と青2色のLEDランプです。
通話用マイク	スマートフォンや携帯電話と接続し、通話で使用します。
microUSB充電コネクター	充電の際に、充電用USBケーブルでUSB電源と接続します。
NFCアンテナ	NFCに対応したスマートフォンと、NFCペアリングを行う際にスマートフォンとタッチさせるアンテナです。
ヘッドバンド調整用スライド	サイズが合わない場合に、スライドさせ長さを調整できます。

※スマートフォンやポータブル音楽プレーヤなどのリモコン操作を行うには、プレーヤがAVRCP(リモコン機能)に対応している必要があります。

※操作ボタンが付いている側が右になります。

●TV用送信機

ペアリングボタン	ヘッドホンとペアリングする際に、長押しをするとペアリングモードになります。
LEDランプ	送信機の通電状態、通信状態を確認するためのLEDランプです。
充電用ピンジャック	送信機と付属のUSBケーブルとUSB電源を接続するコネクタです。
イヤホンプラグ	テレビのイヤホンジャック、またはヘッドホンジャックに接続します。

本製品の使い方

ヘッドフォンの充電

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電について
充電時間 ： 約2時間 ※
充電が完了し、LEDが消灯したら充電ケーブルを取り外してください。
安全のために、充電終了後の通電を避けることを推奨します。
また、充電中は本製品を使用しないでください。
※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

1 ヘッドフォンにUSB充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのmicro USBコネクターを、本製品の充電コネクターに接続します。

2 パソコンやUSB 充電アダプターなどにUSB充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルのシリーズAコネクターを、パソコンやUSB ACアダプターのUSBポートに接続します。

充電中はLEDランプが赤色に点灯します。

3 LEDランプが青色に点灯したら充電完了です

［充電時の接続図］

推奨製品
エレコム社製
USB-ACアダプタ
・AVA-ACUシリーズ
・AVA-PA10ACUシリーズ

パソコン以外のUSB-ACアダプタやUSBシガーチャージャーでも充電可能です。

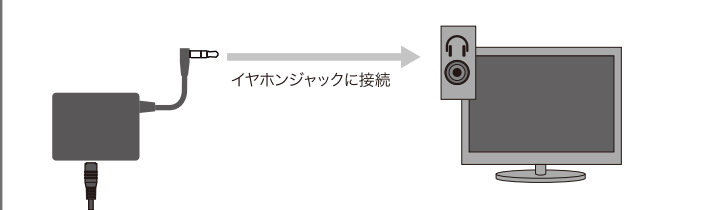
送信機をテレビと接続する

1 Bluetooth送信機をUSB電源と接続します。

Bluetooth送信機に給電ケーブルを接続し、テレビのUSBポートや市販のUSB ACアダプタなどのUSB電源と接続します。給電されると電源がオンになり、LEDランプが青色で点滅します。

※テレビ側のUSBポートからの電源供給に関しては、テレビ側の取扱説明書を参照ください。

2 Bluetooth送信機をテレビのイヤホンジャックに接続します。

※テレビによっては、操作、設定によって音声出力をイヤホンジャックに切り替える必要があります。
テレビ側の操作、設定に関しては、テレビ側の取扱説明書を参照ください。

■送信機の動作に関して

付属のbluetooth送信機は、電源が供給されている間、常に電源がオンになります。USB電源が供給されるかどうかは、接続するUSB電源の仕様に拠り異なります。TVのUSBポートを電源として使用する際は、TV側の取扱説明書を参照ください。

右上の手順に続きます

ペアリング(機器への初期登録)の方法

はじめにお使いになる際は、ヘッドホンと送信機を登録する操作(ペアリング)が必要になります。

すでにペアリング(登録)済みの場合は、電源がオンになった時点でボタンから手を離して構いません。電源がオンになった後、自動的に再接続されます。
接続されない場合は、再度ペアリングからやり直してください。

1 ヘッドフォンをペアリングモードにする

本製品の「電源オフ」の状態からマルチファンクションボタンを6秒以上押し続けます。LEDランプが赤⇔青交互に点滅し、ペアリングモードになります。

赤⇔青 交互点滅(ペアリングモード) 約3分間

2 Bluetooth送信送信機をペアリングモードにする

3 しばらくすると自動的にペアリングが完了し接続されます。

ペアリング、接続が完了すると、各機器のLEDランプは下記のようになります。

ヘッドフォン	LEDランプが青色で8秒毎に点滅
送信機	LEDランプが青色で約4秒毎に2回点滅

※ペアリングには、周りの電波環境によって時間がかかる場合があります。
また、ペアリングが完了しない場合は、最初からペアリング操作のやり直しを試してください。

■ 2つのヘッドホンを同時に接続する方法

付属のBluetooth送信機は、2つのヘッドホンへ同時に音声をワイヤレス送信することができます。
同時に、接続をするには、接続する2つの機器両方を送信機とペアリングする必要があります。

①→②→③→④の順番で操作してください。

手順			
1	①1台目とペアリングし、接続します。 1台目と接続		
2	②電源をオフにします。	③2台目のヘッドフォンとペアリングし、接続します。 2台目と接続	
3	④1台目の電源をオンにします。しばらくすると送信機と自動的に再接続されます。		

※2台目との接続処理には時間がかかることがあります。また接続中の1台目の通信に音飛び等が発生する場合があります。通信が安定してから使用してください。

基本操作(Bluetooth送信機と接続時の操作)

■電源をオンにする

ヘッドホンの電源オン直後の動作(LED 青色 2 秒間点灯)		
LED の状態	製品のモード	必要な操作
赤色⇔青色交互の点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索、ペアリングします。
青色点滅 8 秒に 1 回	接続の確立済み	再接続されて青色点滅に切り替わります。 青色点滅を確認して、任意の操作を行ってください。
青色点滅 2 秒に 1 回	待機モード	電源オン / オフによる再接続または、マルチファンクションボタンを押してペアリングを行ってください。

電源がオフの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約3秒間長押しすると、LEDが青色に2秒間点灯して電源がオンになります。すでにペアリング済みの送信機が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。

接続が完了すると、各機器のLEDランプは下記のようになります。

ヘッドフォン	LEDランプが青色で8秒毎に点滅
送信機	LEDランプが青色で約4秒毎に2回点滅

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約3秒間長押しすると、LEDが赤色に2秒間点灯したあと消灯して電源がオフになります。

・接続された機器と本製品の接続が意図せぬ要因で切断された場合、待機モードになります。
・この状態は5分間継続し、最後に接続した機器と再接続を試みます。
・待機モードのまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

付属USB給電ケーブルをUSBポートに接続して給電します。給電されると電源がオンになります。

右上の手順に続きます

スマートフォンやその他のBluetooth機器と使う

ヘッドフォンは、付属の送信機以外のBluetooth対応機器(スマートフォンやその他のBluetooth機器と接続して使用することができます。

●ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。

1 ヘッドフォンをペアリングモードにする

本製品の「電源オフ」の状態からマルチファンクションボタンを6秒以上押し続けます。LEDランプが赤⇔青交互に点滅し、ペアリングモードになります。

赤⇔青 交互点滅(ペアリングモード) 約3分間

●意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
●すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが青色に点灯したらボタンから手を離してかまいません。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
●ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「OH04 からの通信を許可する操作」が必要です。

2 接続先機器からヘッドフォン(OH04)を検索

ペアリングしたい機器(携帯電話や携帯型オーディオプレーヤ)から、本製品を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、別紙「簡単接続ガイド」をご覧いただくか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器にヘッドフォン(OH04)を登録

携帯電話や携帯型オーディオプレーヤから本製品が見つかると、デバイス名「OH04」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDランプが青色のゆるやかな点滅(8秒に1回の点滅)に変わると、ペアリングの完了です。

※LEDランプが2秒毎の青色の点滅の場合 、接続がされていません。
再度ペアリングを試みてください。

●パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ 4つ)と入力します。
●機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。

NFCペアリング(タッチで簡単ペアリング)

本製品は、NFCを搭載した、Androidスマートフォンにタッチしてペアリングができます。
■初期状態： ヘッドフォン ： 電源オフ
スマートフォン： NFCをオン、ホーム画面

1. スマートフォンの NFCアンテナとヘッドフォンのアンテナをタッチします。
2.「接続しますか?」のようなメッセージが表示されたら、「はい」を選択
3. しばらくするとペアリングが完了し自動的に接続されます。

※接続が失敗する場合は、通常のペアリング手順従ってペアリング、接続を行って下さい。
※詳しくは、弊社のWebサイト、サポートポータル「えれさぽ」を参照ください

本製品右
スマートフォン
裏面
(NFCマーク付近をタッチ)

※ 機器によってはペアリング後ペアリングボタンを押して、接続を許可する必要があります。

基本操作(スマートフォンと接続時の操作)

■電源をオンにする

ヘッドフォンの電源オン直後の動作(LED 青色 2 秒間点灯)		
LED の状態	製品のモード	必要な操作
赤色⇔青色交互の点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索、ペアリングします。
青色点滅 8 秒に 1 回	接続の確立済み	再接続されて青色点滅に切り替わります。 青色点滅を確認して、任意の操作を行ってください。
青色点滅 2 秒に 1 回	待機モード	電源オン / オフによる再接続または、マルチファンクションボタンを押してペアリングを行ってください。

電源がオフの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約3秒間長押しすると、
LEDが青色に2秒間点灯して電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。

※接続した機器から「OH04からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約3秒間長押しすると、LEDが赤色に2秒間点灯したあと消灯して電源がオフになります。

・接続された機器と本製品の接続が意図せぬ要因で切断された場合、待機モードになります。
・この状態は5分間継続し、最後に接続した機器と再接続を試みます。
・待機モードのまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

■主要な動作のLED表示と操作一覧

機能・状態	操作	LED 表示
電源オン	電源がオフの時にマルチファンクションボタンを約 3 秒長押し	消灯→青色で 2 秒間点滅
電源オフ	電源がオンの時にマルチファンクションボタンを約 3 秒長押し	赤色で 2 秒間点滅→消灯
充電中	—	赤色に点灯
充電完了	—	青色に点灯
バッテリー容量不足	—	1 分間隔で 赤色で 2 回点滅
ペアリングモード	電源がオフの時にマルチファンクションボタンを約 6 秒長押し	赤色と青色交互に点灯
接続確立時	—	青色で 8 秒毎に 1 回点滅
音量調整	音量調整・曲送り / 曲戻しボタン (+または−)を押す ※音楽再生時は音楽の音量が変化します	—
一時停止	マルチファンクションボタンを一度押す	—
曲送り / 曲戻し	音量調整・曲送り/曲戻しボタン(+または−)を約2秒長押し	—
電話を受ける / 切る	電話着信時、通話中にマルチファンクションボタンを 1 回押す	—
着信 / 発信	—	青色ですばやく点滅

裏面の「取り扱い上の注意」や「困ったときは…」もご参照ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ ヘッドフォン本体 …… 1台
- □ Bluetooh送信機 …… 1台
- □ USB充電ケーブル(ヘッドフォン充電用) …… 1本
- □ USB充給電ケーブル(送信機給電用) …… 1本
- □ 取扱説明書、保証書 …… 1部
- □ 簡単接続ガイド …… 1部

基本仕様

製品仕様		LBT-OH04シリーズ
Bluetooth 仕様		Bluetooth Ver.4.0
キャリア周波数		2.4 GHz帯
周波数拡散方式		FHSS(周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
伝送距離		最大半径 約10m(障害物がない場合)※1
対応プロファイル		A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)、HSP(Headset Profile)、HFP(Handsfree Profile)
対応コーデック		SBC
SCMS-T		対応
記憶可能なペアリング機器台数		8台
連続待受時間		最大300時間 ※2
音楽再生/連続通話時間		音楽:14時間 、通話:15時間 ※2
環境条件	動作時温度 / 湿度	温度 5 ~ 35℃/湿度 20 ~ 80%(ただし結露なきこと)
	保管時温度 / 湿度	温度 -10 ~ +50℃/湿度 0 ~ 80%(ただし結露なきこと)
外形寸法(幅x高さx奥行)		160.0× 150.0 × 47.0 mm(突起部除く)
質量		約 71.8 g
保証期間		1年間

■Bluetooth送信機

製品仕様		LBT-AT02
Bluetooth 仕様		Bluetooth Ver.2.1+EDR
キャリア周波数		2.4 GHz帯
周波数拡散方式		FHSS(周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
伝送距離		最大半径 約10m(障害物がない場合)※1
対応プロファイル		A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)、
対応コーデック		SBC, aptX
環境条件	動作時温度 / 湿度	温度 5 ~ 35℃/湿度 20 ~ 80%(ただし結露なきこと)
	保管時温度 / 湿度	温度 -10 ~ +50℃/湿度 20 ~ 80%(ただし結露なきこと)
外形寸法(幅x高さx奥行)		45×6×33mm(突起部除く)
質量		約 8g(本体のみ)

※1 距離は、通信するBluetooth機器の性能やそれぞれのバッテリー残量、周囲の環境に依存します。
※2 通信するBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加するために待ち受け/通話/再生時間が短くなる場合があります。

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g, b, n)との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に

本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプターなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください
携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。
※航空会社が許可をしている場合は、航空会社の指示にしたがって使用してください。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

●水気の多い場所での使用/保管はしないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用/保管は避けてください

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電してください
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。
バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。

●日本国以外では使用しないでください
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他 : こんなことにも注意してください

- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社エレコムAVDサポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社エレコムAVDサポートセンターまでお問合せください。

使用周波数帯域 :2.4GHz
変調方式 :周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離 :約10m(障害物のない場合)
周波数変更の可否 :全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
- リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

■廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、エレコムAVDサポートセンターへご相談ください。

困ったときは・・・

エレコム 9511 検索

接続や操作などで困ったときは、下記URLまたは右のQRコードのURLへアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、サポート情報を参照することができます。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html

基本操作、ペアリング時

電源が入らない

ヘッドフォンのバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない

①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。

②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

③ヘッドフォンのリセットをお試しください。電源をオフにし、接続先の機器と接続されていない状態で操作します。
マルチファンクションボタンを押しながら音量調整・曲送り/曲戻しボタンの+を6秒間押します。LEDが赤色と青色に交互に点滅したら、リセット完了です。

④接続相手から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試しください。

携帯電話利用時

着メロ/着信音が聞こえない

着メロが設定されていても、ヘッドフォンからは通常の呼び出し音が聞こえます。携帯電話に設定した着メロは利用できません。また、携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定(「接続相手も鳴動」などに設定)する必要があります。

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。
また、携帯電話側で「ハンズフリー」や「ヘッドセット」のいずれかで接続するように選択肢が表示された場合は、「ハンズフリー」で接続をしなければ、マルチファンクションボタンを押しても着信が取れない場合があります。登録時にこのような選択肢が表示された場合は「ハンズフリー」で接続をするようにしてください。

通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、ヘッドフォンのマイク入力が有効になるように手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドフォンのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

AV再生時

ノイズやエコー音が入る

ペアリング相手との距離を変えてみる。オーディオプレーヤの音量を調節してみるなどをお試しください。
また、送信機に接続する電源をUSB-ACアダプタなど別の電源にすることで改善することがあります。

オーディオファイルの音声が聞こえない

ファイルやWebサイトによってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

携帯電話でワンセグ以外の動画音声が聞こえない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

ユーザーサポートについて

■ 製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコムAVDサポートセンター
TEL : 0570-022-022
FAX : 0570-033-034
[受付時間]
月~土 10:00~19:00 ※夏季、年末年始、特定休業日を除く(祝日営業)

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。

「えれさぽ」で検索してください。

お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番、シリアル番号※右側イヤパッドの内側に記載
・ご利用の携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などの型番
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

保証規定

1. 保証期間
販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より 1 年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

2. 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。

3. 保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

4. 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
・故障した本製品をご提出いただけない場合。
・ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
・レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。
・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
・弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
・本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生じた故障、障害。
・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
・その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

5. 免責
・データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
・本製品に関して弊社が追う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

6. その他
・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
・製品修理にかかる付帯費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

7. 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

ELECOM 保証書

製品名 □ LBT-OH04TV	★シリアルNo.(製品本体に記載)	保証期間 ご購入日から 1年間

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所 〒 TEL (   )   -

☆ご販売店様

ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

※お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証書に記載された期間、規程のもとに修理を致します。修理をご依頼の場合は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。★印の欄は、お客様にご記入いただくものです。☆の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

ご販売店様へ
お客様へ商品をお渡しするときは、必ず☆印の欄に所定事項をご記入ください。記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられませんのでご注意ください。

送信機付Bluetoothワイヤレスヘッドフォン LBT-OH04TVシリーズ取扱説明書
2015年5月初版